

# 芳川小学校で再生可能エネルギー授業！

## 太陽光 こんなことができるよ エネジン、芳川小で授業

発電した電力で乗馬マシンを楽しむ児童  
―浜松市中央区の芳川小（画像の一部を加工しています）



浜松市中央区の芳川小で22日、LPガスや太陽発電機器販売などのエネジン社員による出張授業が行われ、5年生約110人が太陽光発電の仕組みについて学んだ。

児童は、太陽光をエネルギーに変える発電の仕組みについて説明を受け、縦0・8メートル、横1・6メートルのパネル4枚を台に設置して発電を体験した。実際に発電した電力で乗馬マシンやラジカセが稼働すると「本当に動いた」と機器の周りに集まって喜んだ。

杉本燈真さん(11)は「パネルとラジカセをつなぐとちゃんと音楽が流れてびっくりした」と話した。

芳川小学校で行われた再生可能エネルギー授業の様子が掲載されました！化石燃料の枯渇や、温室効果ガスの排出など環境の変化がめまぐるしい中、エネルギーも時代と共に進化しています。未来を担う小学生に環境問題に興味を持ち、自ら考えて行動してもらえたらと思います。今後も地域に住む子ども達と一緒に未来を創造していきます。

令和6年(2024年)10月25日(金) 静岡新聞

